



支援理念

『一人ひとりの暮らし・人生を大切に...』

支援方針

- 1) 一人ひとりの特性および生活をふまえニーズに応じた支援を提供する
- 2) 合理的配慮を考慮した支援を提供する
- 3) 家族支援を提供する
- 4) 他事業所や関係機関等と連携した支援を提供する
- 5) 共生社会の構築に貢献する

健康状態

<健康・生活>

- (ねらい)
- ◎健康状態の維持・改善
 - ◎基本的な生活スキルの獲得
 - ◎生活リズムや生活習慣の形成

(主な支援内容)

- 生活リズム・生活習慣の調整・獲得の支援
- 基本的・応用的（手段的）生活スキル獲得・活用の支援
- 生活課題・学習課題（ルーチンワーク、スケジュール管理等）遂行の支援
- （ねらい）に関する道具の工夫・使用、生活環境の調整・構造化の支援

心身機能・構造

活動

参加

<運動・感覚>

- (ねらい)
- ◎姿勢と運動・動作の向上
 - ◎姿勢と運動・動作の補助的な手段の活用
 - ◎保有する感覚の統合的な活用
 - ◎感覚特性（感覚の過敏や鈍麻等）をふまえた環境適応
- (主な支援内容)
- 粗大（基本的）な姿勢・運動・動作のトレーニング
 - 巧緻（応用的）な運動（協調・協応運動、手先・眼球・口腔等の運動）のトレーニング
 - 感覚統合のトレーニング
 - （ねらい）に関する道具の工夫・使用、生活環境の調整・構造化の支援
 - 自主トレーニング支援

<認知・行動>

- (ねらい)
- ◎認知の発達と行動の習得
 - ◎空間・時間、数等の概念形成の習得
 - ◎対象や外部環境の適切な認知と行動の習得（適正化）
- (主な支援内容)
- 認知・行動のトレーニング
 - 概念形成（空間・時間・数・属性など）の習得・活用の支援
 - （ねらい）に関する道具の工夫・使用、生活環境の調整・構造化の支援

<言語・コミュニケーション>

- (ねらい)
- ◎言葉の形成と活用
 - ◎言葉の受容及び表出
 - ◎コミュニケーションの基礎的能力の向上
 - ◎コミュニケーション手段の選択と活用
- (主な支援内容)
- 言語・コミュニケーションのトレーニング
 - 読み書きのトレーニング
 - （ねらい）に関する人・モノ・環境とのやりとり・関係構築の支援
 - （ねらい）に関する道具の工夫・使用、生活環境の調整・構造化の支援

<人間関係・社会性>

- (ねらい)
- ◎他者とのかかわり（人間関係）の形成
 - ◎自己の理解と行動への調整
 - ◎仲間づくりと集団への参加
- (主な支援内容)
- 遊び（感覚・運動・模倣・見立て・ごっこ・並行・ルール・共同等）を通じた社会性習得の支援
 - ソーシャルスキル（自己の理解と行動の調整）のトレーニング
 - 仲間づくり・社会参加の支援
 - ストレスコントロールの支援
 - （ねらい）に関する人・モノ・環境とのやりとり・関係構築の支援

個人因子

<体験・経験（行事等）>

- 季節行事の活動や製作
- 学校行事に応じた活動や練習
- 個別支援計画に基づいた外出および公共機関・社会資源等の利用に関する支援



環境因子

<移行支援>

- 移行先選択に関する相談援助
- 移行先での生活に関する相談援助
- 移行先への情報提供



<地域支援・連携>

- 保育所等訪問支援
- 他事業所・関係機関との連携
- ケース検討会議の開催
- 担当者会議への参加
- 合理的配慮、インクルージョン推進への貢献

<職員の質の向上>

- 施設内研修の実施
接遇、虐待防止・身体拘束、苦情解決・個人情報保護、防災、防犯、障がい特性、支援内容等
- その他 外部研修・学会等への参加

